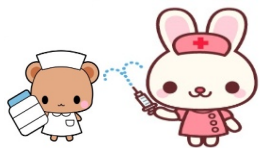


◎ 定期予防接種カレンダー

● 各予防接種の詳細については、対象者に配布される資料をご覧ください。
 (法令等の改正により、内容が変わる場合があります。) 令和8年4月時点

ワクチン名	2ヶ月	3ヶ月	4ヶ月	5ヶ月	6~8ヶ月	9~11ヶ月	12ヶ月 (1歳)	15ヶ月	18ヶ月	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	12歳	13~16歳	
小児用肺炎球菌 【不活化】	① ② ③						④															
	3回 (27日以上の間隔)						4回目は生後12ヶ月~15ヶ月の間															
5種混合 Hib・ジフテリア 百日咳・破傷風 ポリオ (急性灰白髄炎) 【不活化】	① ② ③						④															
	1期初回：生後2ヶ月~7ヶ月の間に標準的には20日~56日間隔で3回 ※接種開始年齢が7月以上になっても接種回数は減らさない。						1期追加：3回目終了後6月~18月までの間隔をおいて1回															
								2期：11歳~12歳に二種混合を1回接種 小学6年生の時が望ましい。														
BCG 【生】				①																		
				生後5ヶ月~8ヶ月未満が望ましい。			生後12ヶ月未満までに1回															
MR (麻疹・風疹) 【生】							①				②											
							1期：1歳になったら早めに1回				2期：小学校に入学する前の1年間に1回											
水痘 (水ぼうそう) 【生】							①	②														
日本脳炎 注1 【不活化】					① ② ③												④					
					1期初回：3歳時に標準的には6日~28日間隔で2回 1期追加：2回目終了後1年の間隔をおいて1回												2期：9歳~12歳で1回					
B型肝炎 (HBV) 【不活化】	①	②			③		生後12ヶ月未満までに3回															
	2回 (27日以上の間隔)		1回目終了後、139日以上の間隔で1回																			
子宮頸がん 予防ワクチン 【不活化】																				① ② ③		
																				2回目：1回目接種日より1~2ヶ月後、 3回目：1回目接種日より6ヶ月後		
ロタウイルス 【生】 (ロタリックス) 1価 (ロタテック) 5価	1回目はどちらも生後6週から (生後14週6日までに行う。)																					
	①	②																				
	2回目 (4週間以上の間隔で生後24週までに完了)																					
	①	②	③																			
	2回、3回目 (4週間以上の間隔で生後32週までに完了)																					



- は公費負担で接種できる期間の中で、特に望ましい接種期間です。できるだけこの期間で受けて下さい。
- は公費負担で接種できる期間です。この期間を過ぎて接種した場合は自己負担となります。
- ①、②などの数字は接種する時期の例です。スケジュール作りの参考にしてください。

注1 日本脳炎は、特例措置として平成7年4月2日生まれ~平成19年4月1日生まれまでの方は20歳未満のみ、未接種分を公費負担で受けることができます。